



筑波大学
University of Tsukuba

社会人のための博士後期課程 「早期修了プログラム」

筑波大学は頑張る社会人を応援します！

早期修了プログラムとは 【最短1年で博士号を取得】

一定の研究業績や能力を有する社会人を対象に、標準修業年限が3年である博士後期課程を『最短1年で修了し課程博士号を取得させるプログラム』であり、「頑張る方」を大学として応援するもの。(本学では、「早期修了プログラム」と称しています。)

最短1年で修了するためには、3年分の教育研究を1年で実施する必要があります。皆さんが既に有している研究業績を1年で如何に博士論文としてまとめることができるか、入学してからの1年は相当厳しく、かつ、充実した生活になると思います。

皆さんの頑張りを大学全体で応援します。

本プログラムは、最短1年で博士号を取得できるよう応援するものですが、安易に早期の修了を認めるものではありません。そのため、本プログラム自体の評価を行うことで、授与する博士の学位の質を保証していきます。

最短1年で博士を取得!

早期修了プログラムを履修するためには

早期修了プログラム履修希望者は、合格発表後入学手続き（3月下旬の予定）までの間に研究科又は専攻指定の書類を提出しプログラム適用の審査を受けることになります。

研究科又は専攻の指定する書類は、「希望者概要（履歴書、最終学歴における専門分野、業務内容と志望分野の関係等）、業績リスト（概ね2編以上の査読付き学術論文、学会・研究会での口頭発表、その他）、達成度に関する自己評価書、博士論文の構想」等であり、これらの書類を基に「一定の研究業績」を有する者が否かを判断します。なお、必要に応じて面接を課すことになりますが、審査及び審査手続き書類の詳細は、合格通知書と一緒に送付いたします。

この審査において早期修了プログラムの履修が適当でないと判断された場合は、通常の入学として取り扱われますので、課程修了のためには、標準3年の在学が必要となります。ただし、通常の入学となった場合においても、在学中に優れた研究業績を挙げたと認められる場合は、従来の早期修了制度の適用が可能となりますので、その場合においては、3年未満（1年半、2年等）での修了が可能です。

達成度評価システムとは

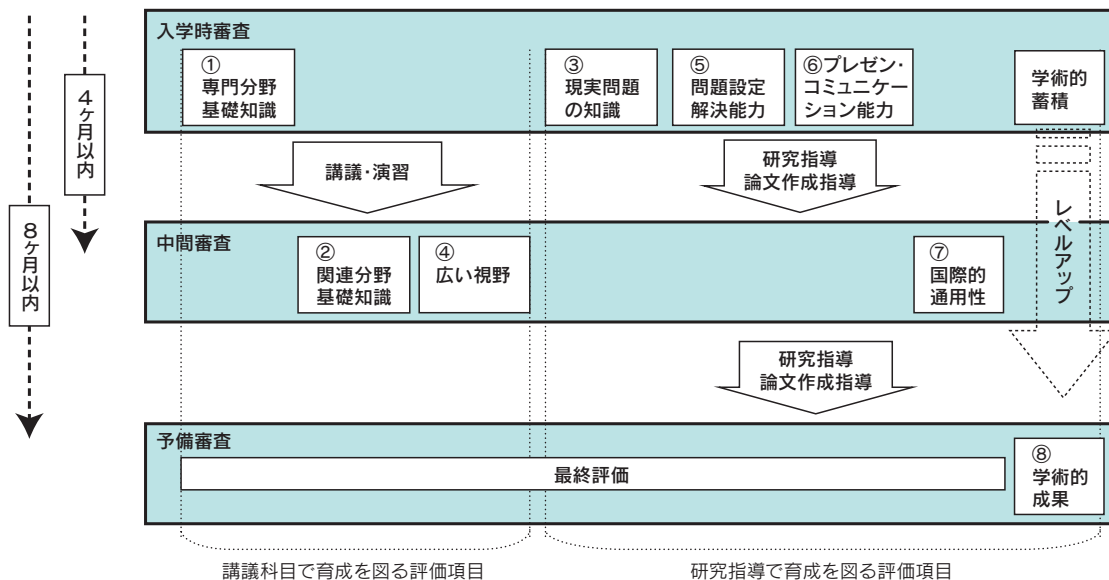
入学時、中間審査（入学後4ヶ月以内）及び予備審査（入学後8ヶ月以内）等の3ステージ以上において、課程博士の学位に相応しいレベルに達しているかを評価するシステムです。→図参照（3ステージの場合。研究科によって異なります。）

【達成度評価】（これを基本として各研究科又は専攻の特性に合わせて運用）

課程博士の学位に相応しいレベルに達しているかを確認するために、達成度を以下の8項目に分類し、上記の3ステージ以上において、学生の自己評価書（仮称）及び教員による評価を基に8項目の達成度について評価します。

①専門基礎 ②関連分野基礎 ③現実問題の知識 ④広い視野 ⑤問題設定から解決まで ⑥プレゼンテーション・コミュニケーション能力 ⑦国際的通用性 ⑧学術的成果

履修概要と達成度評価



頑張るあなたを応援します！

対象とする方

一定の研究業績を有する社会人

入学時期

毎年4月

実施研究科・入試時期

【つくばキャンパス】入学試験：8月期および2月期の社会人特別選抜

実施研究科	実施専攻
数理解物質科学研究科	数学、物理学、化学、物質創成先端科学、電子・物理工学、物性・分子工学、物質・材料工学
システム情報工学研究科	社会システム・マネジメント、リスク工学、コンピュータサイエンス、知能機能システム、構造エネルギー工学

※入試要項は、入試実施のほぼ2ヶ月前から配布予定。

【東京キャンパス】入学試験：9月期入試および第2次募集（2月）

実施研究科	実施専攻
ビジネス科学研究科	企業科学（夜間社会人大学院）

※9月期の入学試験において合格者に欠員が生じた場合は、翌年2月に第2次募集を実施する予定。

修了に必要な単位数

数理解物質科学研究科：特別研究Ⅲ～Ⅴ各6単位 計18単位

システム情報工学研究科：特別研究、特別演習を含み 10～12単位

ビジネス科学研究科：20単位以上

よくある質問

Q1：博士後期課程と博士課程はどう違うのですか？また、博士前期課程でも博士号は取得できるのですか？

An：一般的に大学院は修士課程、博士課程と呼ばれていて、修士課程を修了後進学するのが博士課程です。本学で実施する「博士後期課程早期修了プログラム」は、修士課程修了者が進学するいわゆる博士課程です。

博士前期課程はいわゆる修士課程ですので、博士号の取得はできません。

なお、博士前期課程、博士後期課程というのは、大学院5年を前期2年、後期3年に区分して設置したものであり、設置上の区分の名称です。

Q2：修士号を取得していないのですが入学できますか。

An：博士後期課程の入学資格は修士取得ですが、修士同等での入学も可能です。

出願前に当該研究科の出願資格認定審査において、「本学において修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者」と判定された場合は、修士同等として入学試験を受験することができ、合格した場合、博士後期課程に入学することができます。

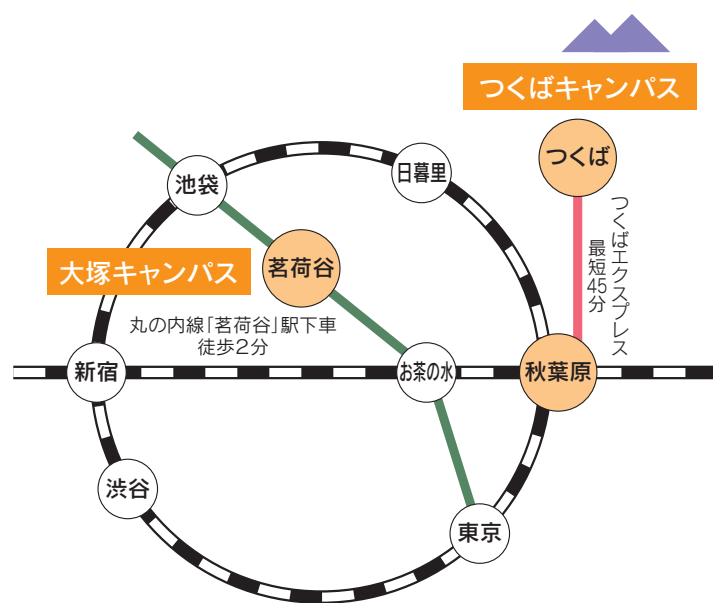
Q3：対象が「一定の研究業績を有する者」とありますが、どれくらいかの業績が必要ですか。

An：研究科・専攻によって異なりますが、概ね2編以上の査読付き学術論文が必要です。詳細は、研究科連絡先にお尋ね下さい。

Q4：1年で取得した博士号は、質が低いという評価になりませんか。

An：本プログラムでは、課程博士の学位に相応しいレベルに達しているかを個々の学生毎に評価する「達成度評価システム」において定期的に検証するとともに、外部評価委員会を設置し学位授与プロセス全体を第三者が評価することで、博士号の質及び社会的評価の確保を行なうこととしており、同等若しくはそれ以上の質（水準）を有するとの評価を受け得るものと考えています。

筑波大学のつくば及び東京キャンパス(大塚)



遠隔教育・指導システムの利用

e-learning、ゼミ等グループ指導型のTV会議システム、指導教員と学生の個別指導型のコミュニケーションシステムを活用することによって、つくばキャンパスと東京キャンパス(大塚)のDual-Campusを実現し、社会人に対する多種多様な指導体制の確立を準備しています。

■問い合わせ先

早期修了プログラムの履修を希望する方、詳細を知りたい方は、下記にお問い合わせ下さい。

研究科	連絡先	電話番号等
数理物質科学研究科 ^{※1} http://www.pas.tsukuba.ac.jp/	数理物質科学等支援室大学院教務担当	☎029-853-4030 kyoumu-pas@sec.tsukuba.ac.jp
システム情報工学研究科 ^{※1} http://www.sie.tsukuba.ac.jp/	システム情報工学等支援室大学院教務	☎029-853-4979 sysinfo.kyomu@sie.tsukuba.ac.jp
ビジネス科学研究科 ^{※2} http://www.gsbs.tsukuba.ac.jp/	ビジネス科学等支援室教務係	☎03-3942-6918

※1 対応時間(電話)：月～金曜日：9時頃～17時頃(土・日・祝日、年末年始は除く)

※2 対応時間：月曜日：10時～18時30分 火～金曜日：10時～21時10分

土曜日：11時40分～20時(日・祝日、年末年始は除く)

■入学に必要な経費(平成18年度の例)

検定料：30,000円 入学科：282,000円 授業料：535,800円(年額)

※入学時及び在学中に、学生納付金の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

